

fine baby
持ち運びラクラク折りたたみベビーカー

Carry Compact

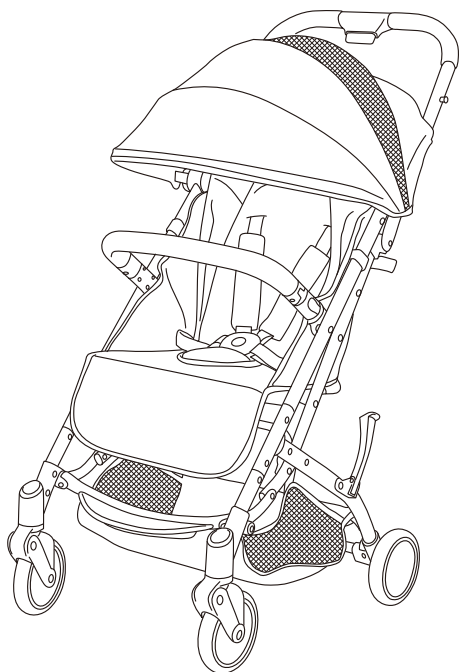
Newborn
1ヵ月から使えるA型

キャリア
コンパクト
ニューボーン

取扱説明書

対象年齢：生後1～36ヶ月（3歳頃）

体重条件：2.5～15kg（カゴ：4.5Kg）



このたびは「CarryCompact Newborn〈キャリアコンパクト・ニューボーン〉」をお買い上げ頂きまして、まことにありがとうございます。
この製品を安全に正しく使用して頂くために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、十分に理解して設置をして下さい。
お読みになったあとも、手元におき大切に保管して下さい。

目次

■目次	2
■安全にご使用頂くために	3
■各部の名称	4
■開き方	5
■折りたたみ方	6
■ストッパーの使い方	7
■フロントガードの使い方	8
■バックルの使い方	9
■足のせシートの使い方	9
■リクライニングシートの使い方	10
■ロールアップカバーの使い方	11
■ドリンクホルダーの使い方	11
■キャリーバーの使い方	12
■お手入れの仕方	13
■日常点検について	13
■保証書	15

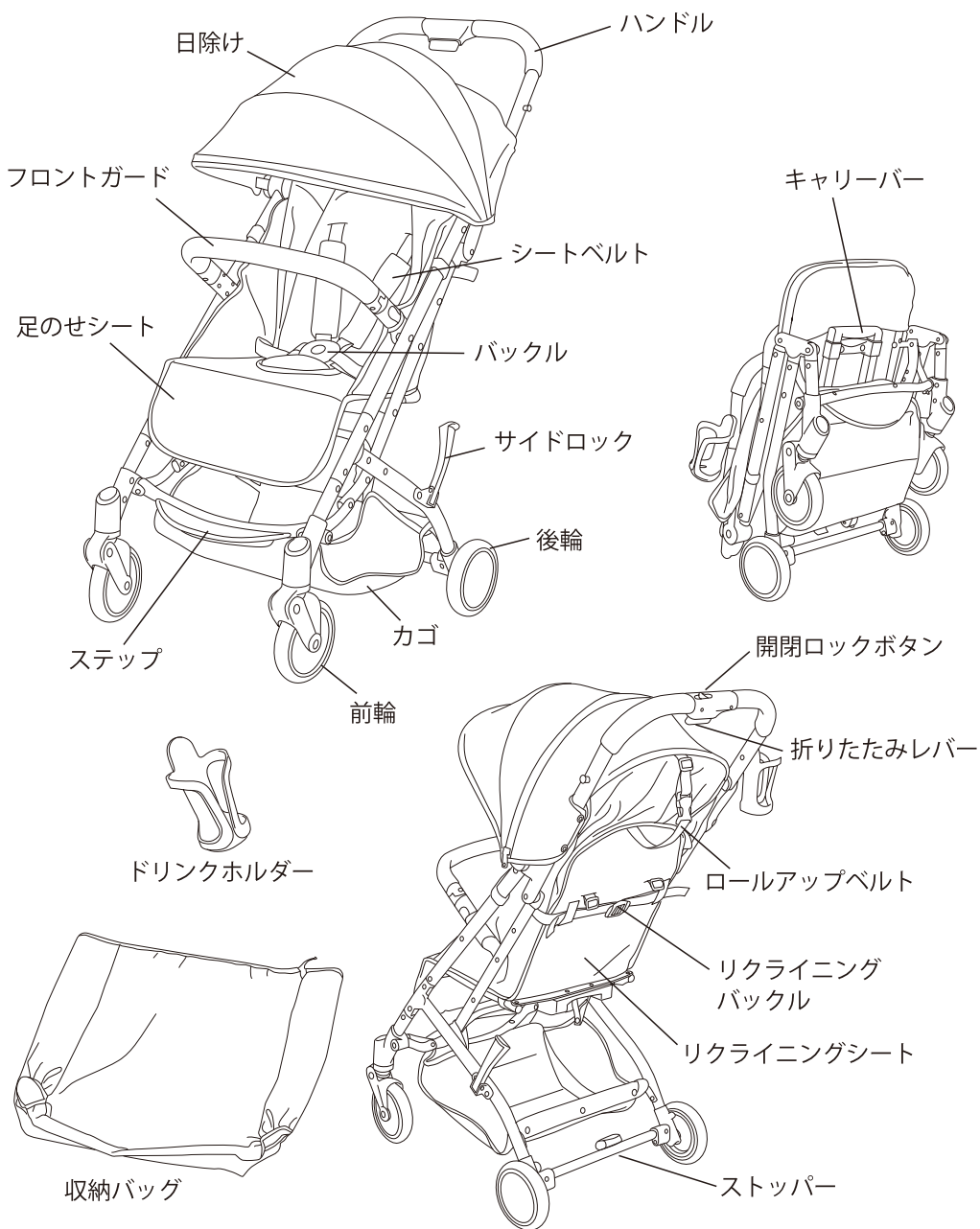
適用範囲	このベビーカーは、一般家庭を対象として、乳幼児を乗せ、外気浴、買物などに使用する1人乗り用のベビーカーです。
形式の分類	A形 生後1ヶ月*を過ぎ、まだ首がすわらない乳児から寝かせた姿勢で使用できるベビーカー。
使用範囲	生後1ヶ月から36ヶ月まで
望ましい連続使用時間	寝かせた姿勢：2時間以内 座らせた姿勢：1時間以内

*ここでいう生後1ヶ月とは、在胎週数37週以上で、かつ出生時の体重が2.5kg以上を満たし、1ヶ月を経過した乳児をいいます。

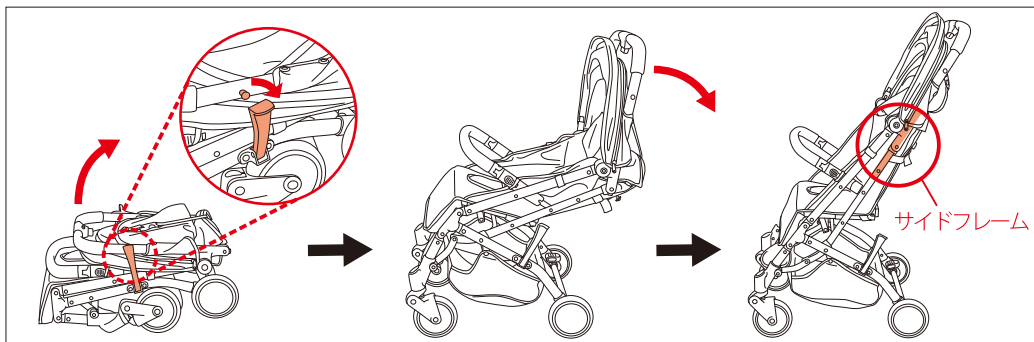
安全にご使用頂くために

- シートベルトバックルを外して使用しないで下さい。座席から滑り落ちたり、お子さまの首にベルトが巻き付き窒息するおそれがあります。
- ベビーカーの中でお子さまを立たせないで下さい。お子さまが落ちるおそれがあります。
- お子さまを乗せる前や使用中、各部分ロックがかかっているかを確認して下さい。
- お子さまを乗せたままベビーカーを持ち上げないで下さい。バランスを崩したり、足下が見えず転倒するおそれがあります。
- お子さまが立ち上がる場合がありますので、シートベルトを締めていてもお子さまから目を離さないで下さい。お子さまを乗せている際は、そばを離れないで下さい。
- お子さまを乗せ下ろしする際は、必ずストッパーをロックした状態で行って下さい。
- お子さまを乗せない時でも、ベビーカーから離れる場合は、必ずストッパーをロックして下さい。
- ストッパーをロックした状態でも、ベビーカーの状態によっては動き出すことがあります。十分に注意して下さい。
- お子さまを乗せる以外の目的で使用しないで下さい。目的以外の使用は破損・故障・ケガなどのおそれがあります。
- お子さまの足が車輪や地面につく場合は、使用しないで下さい。足をケガするおそれがあります。
- ベビーカーの最大荷重以上のお子さまや荷物を載せないで下さい。
- お子さまにベビーカーで遊ばせないで下さい。
- 開閉操作は、可動部でお子さまに危害を与えるのを避けるため、お子さまがベビーカーに触れている状態や近くにいるときには行わないで下さい。
- 夏季の炎天下では路面からの熱によりベビーカー内の温度が上昇します。長時間使用しないで下さい。
- シートを外した状態で使用しないで下さい。
- 排水溝の蓋の上の走行には十分に注意して下さい。車輪が挟まったりして転倒などの危険があります。
- 砂場・砂浜・河原・砂利道・山道・ぬかるみ・雪道など不安定な場所では使用しないで下さい。
- 風の強い時、雷の時など悪天候の時は使用しないで下さい。
- 駅のホームには傾斜があります。ベビーカーから手を離さないで下さい。又、空車であっても坂の途中、車道付近の歩道上など危険な場所に放置しないで下さい。
- 前輪を持ち上げたままの状態で行きしないで下さい。過度の荷重がベビーカーに加わり破損、故障のおそれがあります。
- 段差を乗り越える場合は、前輪を浮かせて段差を乗り越えて下さい。前輪を浮かさず無理に段差を乗り越えようとすると前輪に衝撃が加わり破損・故障の原因になります。
- 冬季はベビーカー内の温度も下がります。お子さまが寒くないよう保温を行って下さい。
- ベビーカーを分解、改造しないで下さい。
- このベビーカーは、バス・電車などの乗り物内での使用を目的として設計されていません。バスの中ではベビーカーを使用しないで下さい。電車の中で、お客様の責任により使用するときは、カーブや急ブレーキなどで転倒するおそれがありますので、必ずストッパーを掛けて、十分に注意してご使用下さい。電車をご利用の際は、無理な乗降はしないで下さい。ベビーカーが自動ドアにはさまれてケガをする場合があります。また、ホームと電車の段差、隙間には十分注意して乗降して下さい。
- ハンドル部分に物を下げないで下さい。後方に転倒しやすくなります。
- バックルを固定しづらい場合は、お菓子や飲み物などの異物が入っている可能性があります。確認して取り除いてから使用して下さい。

各部の名称



開き方

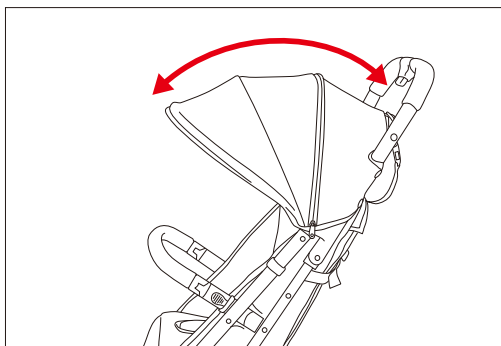


サイドロックを外した後、ハンドルを持ち上げながらサイドフレームがまっすぐになるように開く。

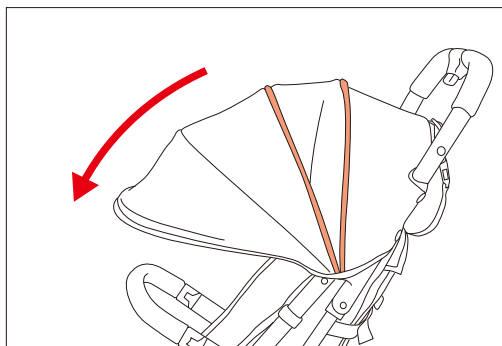
⚠ 重要

- お子さまを乗せる前に、各部分ロックがかかっているかを確認して下さい。
- 開閉操作は、お子さまがベビーカーに触れている状態や近くにいるときに行わないで下さい。可動部でお子さまの手や足をはさみケガをするおそれがあります。
- お子さまにはベビーカーを操作させないで下さい。転倒等思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

日除けの使い方

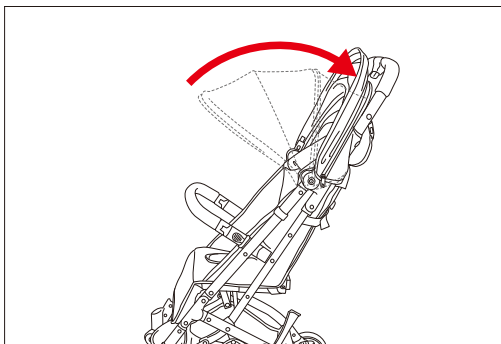


日除けの前端を持って開閉する。

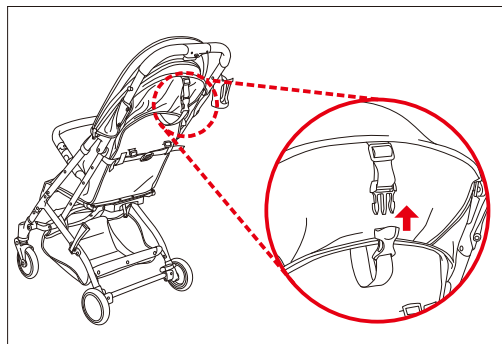


メッシュを開く場合は、日除けのファスナー (図赤) を開き、前方へ広げる。

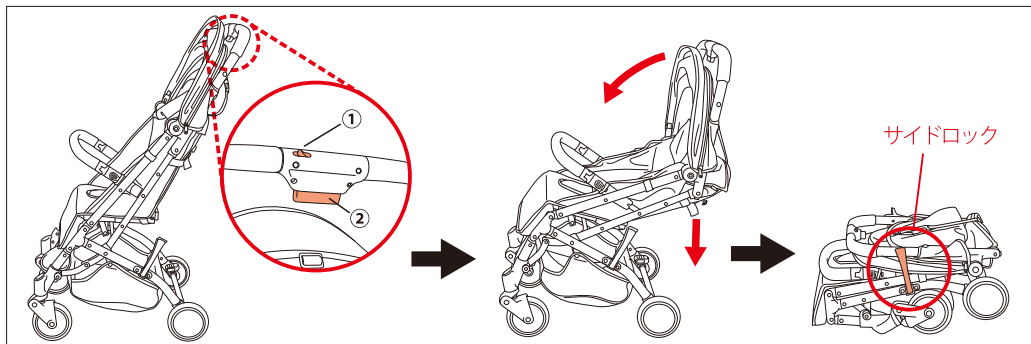
折りたたみ方



日除けを閉じる。



ロールアップベルトを留める。



ハンドル部分の開閉ロックボタン①をスライドしながら折りたたみレバー②を握って、ハンドルを前に倒しながらたたむ。

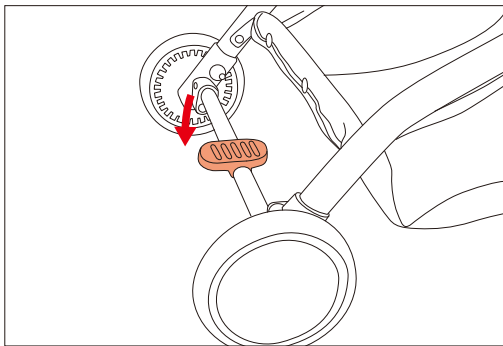
折りたたみ後、サイドロックが掛かっていることを確認する。



- 開閉操作は、お子さまがベビーカーに触れている状態や近くにいるときに行わないで下さい。可動部でお子さまの手や足をはさみケガをするおそれがあります。
- お子さまにはベビーカーを操作させないで下さい。転倒等思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

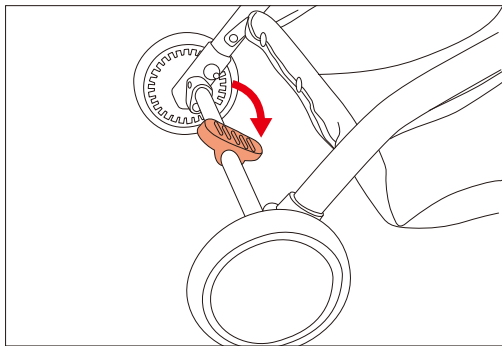
ストッパーの使い方

ロックする



ストッパー（図赤）を手前に押し下げてロックし、本体を前後に動かしてロックがかかっていることを確認する。

ロック解除する



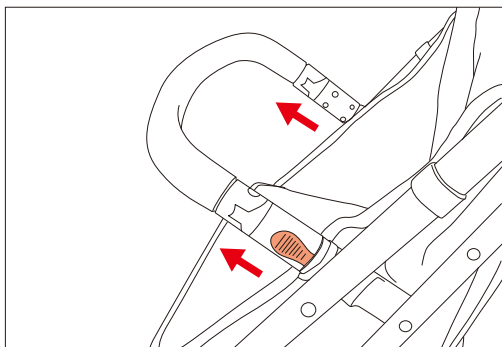
ストッパー（図赤）を前方へ押し下げてロックを解除する。

⚠ 注意

- お子さまを乗せおろしする時は必ずストッパーをロックをしてから行って下さい。
- お子さまや荷物をのせている時には、ストッパーを過信しないで下さい。路面の状態や形状、製品構造の機能上や耐久面などから、絶対的に動かないようにできるものではありません。
- 後輪ストッパーをロックしていても、お子さまを乗せたままベビーカーから離れないで下さい。
- お子さまを乗せない時でも、ベビーカーから離れる場合は、必ず後輪ストッパーをロックして下さい。

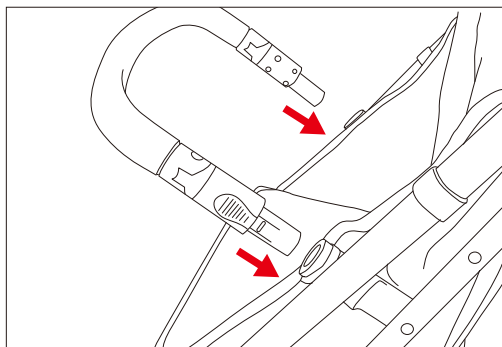
フロントガードの使い方

取外し



フロントガードのロック解除ボタン(図赤)を押しながら、フロントガードを前方に引き抜く。

取付け



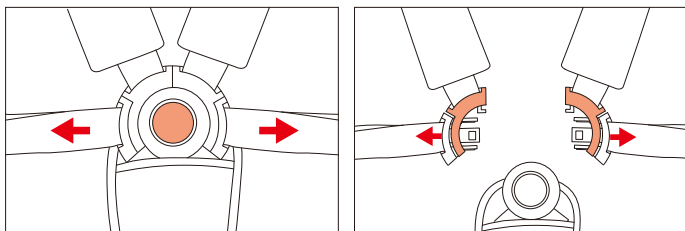
フロントガード差し込み口に差し込み、外れないか確認する。

⚠ 注意

- 片側を外した状態のフロントガードを引っ張ったり、取外したフロントガードを振り回したりしないで下さい。
- フロントガードを取付ける時に、お子さまの指を挟まないよう注意して下さい。
- フロントガードを装着した後、確実にロックされているか引っ張って確認して下さい。
- お子さまを乗せたまま、フロントガードを持ってベビーカーを持ち上げないで下さい。

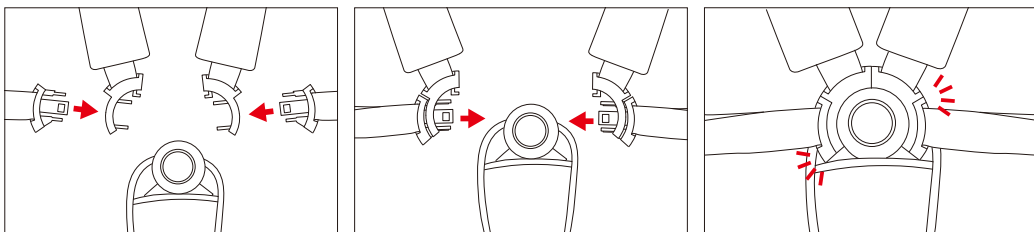
バックルの使い方

取外し



バックル中央のボタン（図赤）を押し、腰・肩ベルトを取り外す。
肩ベルト（図赤）を持って、腰ベルトを横に引き抜く。

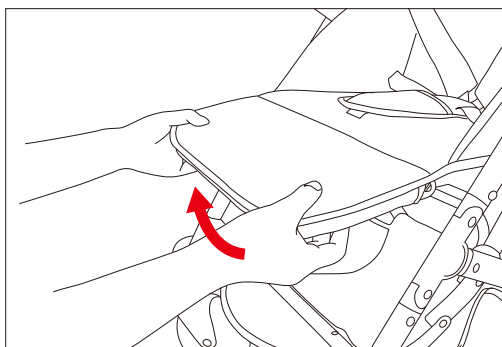
取付け



肩ベルトに腰ベルトを差し込む。腰ベルトをバックルに差し込む。左右の腰ベルトを引っ張り、外れないことを確認する。

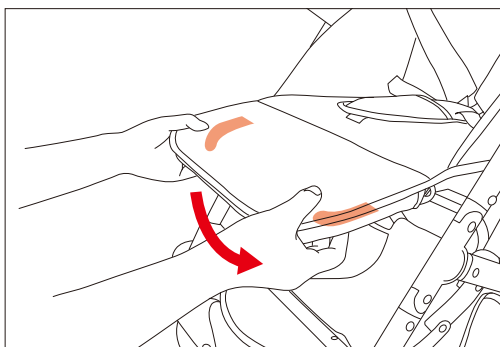
足のせシートの使い方

シートを上げる



シートを持ち上げる。

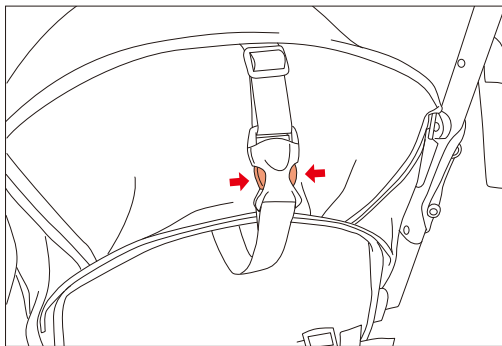
シートを下げる



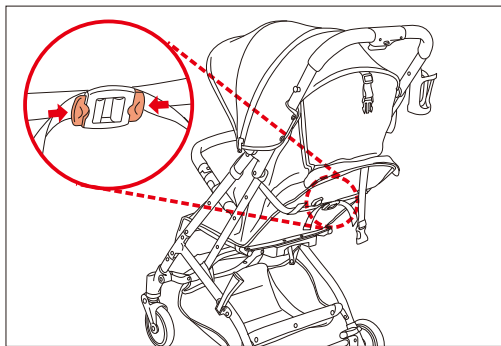
シート裏のロック（図赤）を左右同時に押しながらシートを下げる。

リクライニングシートの使い方

シートを倒す

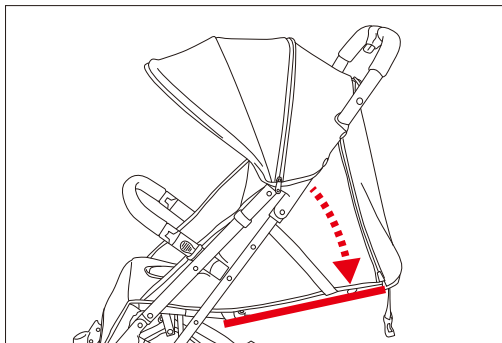


ロールアップベルトのボタン(図赤)を押して、ベルトのバックルを外す。

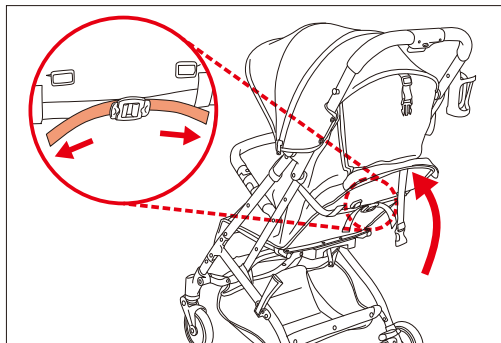


リクライニングバックル(図赤)の左右をつまみシートを倒し、角度を調節する。

シートを起こす



フルリクライニング時は約175°になります。



リクライニングバックル左右に伸びるベルト(図赤)を同時に引き、角度を調節する。



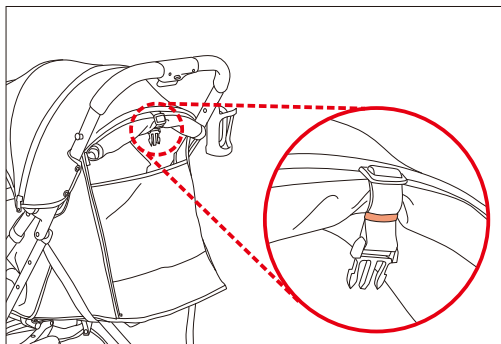
注意

- ベビーカーを押しながらリクライニングの調節をしないで下さい。
- お子さまを乗せたままリクライニング調節する時は、お子さまの体重を支え、急に角度が変わらないように注意して下さい。
- リクライニング調節後は、シートベルトに長さや緩みを確認し、お子さまに合わせて調節して下さい。

ロールアップカバーの使い方

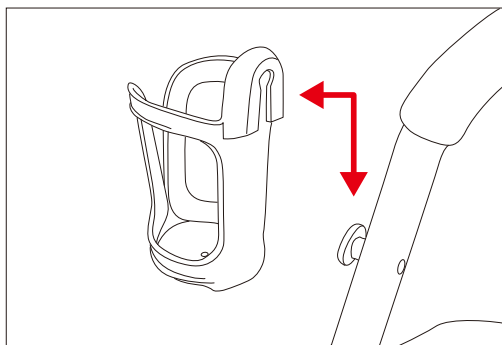


ロールアップカバーを、両サイドのファスナーを開いて巻き上げる。



巻き上げたロールアップカバーを、上部ベルトバックルと内側についているゴムで留める。

ドリンクホルダーの使い方



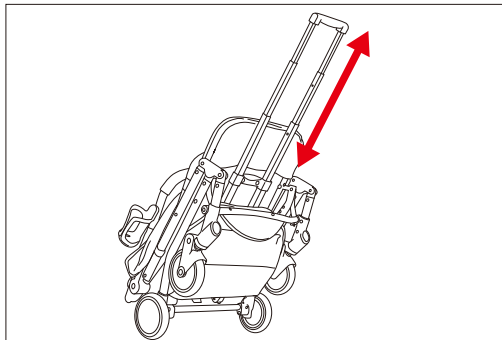
ハンドル右側のフックに、付属のドリンクホルダーを取付けることができます。



注意

- 飲み物の容器を入れた状態でドリンクホルダーの付け外しを行わないで下さい。
- 本体の折りたたみは、必ず飲み物の容器を取り除いた状態で行って下さい。
- フタのない容器は使用しないで下さい。
- ドリンクホルダーに荷物などを吊るさないで下さい。

キャリーバーの使い方



本体を折りたたみ、座面裏のキャリーバーを完全に引き出した状態でご使用下さい。

※キャリーバーにロックはございません。

⚠ 注意

- キャリーバーを伸ばした状態で荷重をかけないで下さい。
- キャリーバーの上げ下げの際には、パイプ連結部分やハンドルと本体の間に指を挟まないように注意して下さい。

お手入れの仕方

シートの洗濯について

- ぬるい温度で中性洗剤で手洗いして下さい。
- 洗濯機は使用しないで下さい。

車体の清掃について

- 車輪やプラスチック部品および金属部品の汚れは、水を含ませよくしぼった布でふき取って下さい。
- 汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含んだ布でふいた後、水を含ませよくしぼった布でふき取り洗剤分が残らないようにして下さい。
- 雨の日や湿気の多い日の使用後は、乾いたタオルで拭いて下さい。
- サビ等発生しないように、お手入れをして下さい。

日常点検について

- 結合部分のゆるみ、部品の欠損および動作不良などの異常がないか定期的に点検して下さい。
- 危険ですので、本製品をむやみに改造や分解はしないで下さい。
- お手入れの際に取り外した部品は、本書をよくお読み頂き、正しく取り付けて下さい。小さな部品は、お子さまが誤飲する危険がありますので、取り外したまま放置しないで下さい。

ご使用中にベビーカーが破損したり、次のような状態になった場合には、ただちに使用を中止して下さい。

- ネジ・リベットや車輪のゆるみ、シートベルトの破れ・切れ・ほつれが生じたとき。
- あきらかに操作性に異常を感じた時や、走行に障害を感じたとき。
- 車体に変形したり、パイプの曲がりや損傷が生じたとき。
- フロントガードや日除けなど、取り外し可能な付属部品を紛失したとき。
- プラスチック部品や金属部品のひび割れや変形・破損が生じたとき。

Neb:o

輸入販売元 **株式会社中塚小児車工業所**

〒670-0043 兵庫県姫路市小姓町 92

お問い合わせ TEL 079-298-2279 FAX 079-292-6026

受付時間 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00

(祝祭日を除く 月~金曜日)